

家庭の冬の省エネ対策!!

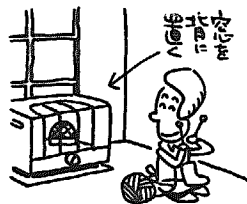
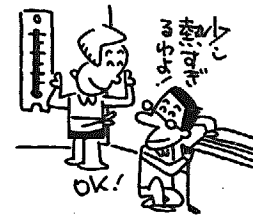
家庭で使うエネルギーのうち、冬季の暖房用のエネルギーは、約四割を占めるといわれており、それだけに冬の省エネルギー対策は非常に重要です。各家庭におかれましては、次のような工夫を行うことにより、省エネルギーにご協力下さいませようお願いします。

室温は十八度に調節を!

部屋の温度は十八度以上しないことを目安に、こまめな調節を行いましょ。暖房温度を一度下げれば、燃料費は約一割節約できます。

部屋の保温の心掛けも!

カーテンを厚手のものにし、天井から床までたらし、また、できるだけカーベットの敷いたり窓、壁などに目張りをするなどして、換気にも気をつけながら、部屋の保温に心掛けましょ。



暖房機器の置き場所の工夫を!

暖房機器は、たとえば窓側などの冷気の入ってくる位置に窓を背にして置くと、暖気が冷気を押し上げて、空気の対流が十分に Rowe れて効果的な暖房ができるようになります。

適切な暖房機器の選択を!

暖房機器を使う場合には、部屋の用途や大きさ、使う人に合わせたものを選びましょう。たとえば小さな部屋を大部屋用のストーブで暖めれば、温度が上がりすぎて健康にもよくない場合があります。

暖房機器の手入れを!

石油ストーブは、燃焼部分のお手入れに心掛けて下さい。空気穴がほこりでつまっていたり、しん先が不ぞろいだと、エ



電気こたつの上手な使用を!

電気こたつは、こたつ敷きなどの上に置いて使いましょ。保温効果が上がります。また、こたつ掛けも、厚手で大きめの綿製のもが効果的ですが、軽いアクリル系のもでも毛布を余分に掛けるとよいでしょう。



電気毛布の強弱に「注意を」!

電気毛布を使う場合、お寝み前にスイッチを「強」に入れて暖まってから床に入る時には「弱」にして使う方が効果的で、しかも快適な使い方です。



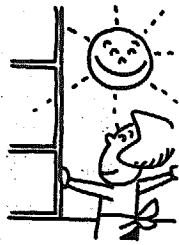
湯沸器の使い方に工夫を!

瞬間湯沸器の口火をつけっ放しにして、時々消すのを忘れていませんか。安全の面からも再確認をお願いします。また、冷たい冬の時期に暖かいお湯は、本当に有難いものですから、つい、たくさん使いがちで、お湯を流し放しにすることはありませんか。必要な分は、容器に取って使うなどして、ひと工夫するようお願いしましょ。



太陽の恵みを!

冬でも、太陽があたればとても暖かくなります。このような時は、カーテンをあけるなどして、太陽熱を十分取り入れ、暖房エネルギーを節約しましょ。



住宅に断熱材の使用を!

新しく住宅を建てられる方、または増改築をされる方は、断熱材を入れることをおすすめしましょ。



一人一人が省エネルギーにご協力し合って、暖房機器を有効に活用し、節約に心がけましょ。

諏訪町

私たちの『親睦会』

大野諏訪町では、地域住民の親睦と現代の進んだ生活様式もたらす運動不足の解消、また、最近特に口にされる「親子の断絶」などを解消しようと、昭和四十九年八月親睦会を結成、大きな成果をあげています。この会は、年間の行事計画に基づいて、毎年、親子一緒にボーリング大会やハイキング、運動会、餅つき大会などを行い、また、最近では諏訪神社境内の清掃など、奉仕活動にも力を入れ、幅広い活動を行っています。リーダーには若いころから経験豊富な宮田栄門さんがあたり、壮年部は高橋幹雄さんが会の推進役として活躍しています。

「以前、同じ町内に住んでいた人、あいさつも交わさなかった人も入会によって心がうちとけ、また、親子が一緒になって一つの事を行うことにより、自然に会話も生まれ、楽しい家庭生活が営まれることは受け合い」と話す宮田さん。

この輪がもっと大きくなって、町内全域に波及することを願ってやまないのが、会員全員の気持ちのよう。

▲大人も・小人も一緒にになって、**ペタタン! ペタタン!**